

## 日本遺産 国指定史跡芦浦観音寺 春の一般公開の中止

5月4日(水・祝)、5日(木・祝)に公開予定だった春の一般公開は、参加者の健康と安全を考慮し、中止になりました。

問 市観光ボランティアガイド協会(草津二) ☎・FAX 563-3700  
商工観光労政課(4階) ☎561-2351、FAX 561-2486

## 本陣楽座 落語会 - 動画期間限定公開 -

Youtubeで今回限りの、本陣楽座落語会の特別版が楽しめます。この機会をお見逃しなく！

落語家 桂春団治さん、桂壱之輔さん

🕒 5月8日(日)まで

申・問 史跡草津宿本陣(草津一) ☎・FAX 561-6636



✂ キリトリ



水生植物公園  
みずの森

〒525-0001  
下物町1091  
☎568-2332  
FAX 568-0955



## 歴史ギャラリー

歌川広重が描いた草津の風景

No.173

江戸時代後期の人気浮世絵師・歌川広重は、その生涯で東海道五十三次を題材としたシリーズ作品を、数多く残しました。草津も東海道52番目の宿場として、各シリーズに取り上げられています。今回は広重が描いた草津の風景を紹介します。

版元が葛屋吉蔵であることから「葛吉版」と呼ばれるシリーズでの草津は、東海道ではなく中山道側の草津川渡し場の風景が描かれています。草津川は平時、流れる水が少なく、たため、人々が着物の裾をたくし上げて、川を渡っている様子が描かれています。また、堤防の切通し部分から見える家並みの屋根は、川床と同じ高さで描かれ、天井川である草津川の特徴がよく表れた作品となっています。

次に、風景とともに人物を大きく取り上げた「人物東海道」と呼ばれるシリーズでは、アオバナを摘む女性2人が主役に描かれています。青花紙は、当時から草津周辺の名産となっていました。

これらの作品は、5月8日(日)まで草津宿街道交流館で開催中の春季テーマ展で展示していますので、ぜひご覧ください。



▲五十三次草津(人物)(草津市蔵・中神コレクション)



▲東海道五十三次之内 草津 (葛吉版)(草津市蔵・中神コレクション)

問 草津宿街道交流館(草津三) ☎567-0030、FAX 567-0031

## Kusatsu Information

### いつでもどこでも「広報くさつ」



市ホームページ



ラジオえふえむ草津  
(FM78.5MHz)  
「声の広報」

### スマートフォン用アプリ



●マチイロ  
●SideBooks  
(ちいき本棚)

### 草津市メール配信サービス

市の情報を  
メールで配信  
するサービス



### 市公式ソーシャルメディア

イベントや  
市政情報  
などを配信！



### くさつチャンネル

さまざまな動画や、びわ湖放送(BBC)で放送されている草津スケッチもこちらから配信！



市の花  
アオバナ



市の木  
キンモクセイ

2月28日現在(対前月比)

●人口137,225人(-32)  
●男68,801人(-19)

●世帯数61,388人(-51)  
●女68,424人(-13)